

2024.4.10 発行

MARUNAKA TIMES

第44号

第24回 マルナカ株式会社安全大会開催 および社内報告会

令和5年4月1日 本年度の安全大会が開催され、今回は講師をお三方迎えました。

建設業労働災害防止協会 佐藤喜七様より「安全とは何ですか～安全作業は凡時徹底～」をテーマに講話をいただきました。「安全とは、自分ケガをしないこと。他人にけがをさせないこと。」

シンプルですが最重要事項です。いつも心に留めて仕事をしましょう。

株式会社KAITO STYLE 山本海人様からは「プロ生活21年で学んだ健康の大切さ」をテーマにストレッチ運動を交えた講話をいただきました。サッカー元日本代表である山本様。ケガからの復帰という貴重な体験談を聴く事ができました。ストレッチによるケガの予防。みなさんも気が付いた時にセルフケアを行いましう。



安全標語発表

最優秀賞

小さな気遣い 大きな安心 いつも心にゼロ災害
マルナカ株式会社 久保 登喜夫

優秀賞 (3点)

指差呼称 ルール守って ゼロ災職場
株式会社 金堀重機 山田 忠宣

報連相 コミュニケーションで 無災害
マルナカ株式会社 仁多見 隆行

決めたこと 守る努力と 続ける努力
マルナカ株式会社 倉島 喜義

ご協力会社のみなさま、たくさんの応募誠にありがとうございました。

福島ユニテッドFCの
現役選手でもあります



ボランティア活動おつかれさまでした！

新年度を迎えるにあたって

今年度は、会社設立30年目となる節目の年度です。日経ビジネス誌では「会社寿命は30年」と唱えています。また、中小企業白書には、中小企業の存続率は1年後で約97%、5年後で約82%、10年後で約70%と掲載されており、平均寿命20年程度で約50%の中小企業が倒産を迎えているそうです。その理由として、一般的なビジネスモデルは、20年で寿命を迎えると言われており、定番のビジネスモデルでも、生き残り続ける訳ではありません。20年以上続く会社を、作り上げるには、常に新たなビジネスモデルを模索する必要があります。と書いてありました。

皆さん知ってますか？スターバックスコーヒーのロゴは1971年から現在に至るまで、4度変わりました。そこには時代の変化を先読みした戦略、そして巧妙な変更があると言われていたそうです。

当社に、置き換えてみると設立当時は、土木事業が主軸でしたが、その後地盤改良事業へ進出したのを皮切りに、農業事業、運送事業、そして倉庫事業へと時代の変化に合わせ事業の多角化をしてきました。結果、会社寿命と言われる30年を、単なる通過点として迎える事が出来たのだと確信しています。

また、この偉業が達成出来たのには、社員始め、当社に関係する多くの方々からのご支援が頂けた事これが全てです。本当に感謝の言葉しかありません。

しかしここは、通過点です。この先も、企業理念を守り、時代の変化に合わせ40年、50年、100年先も地域になくってはならない企業を目指し精進して行きます。

引き続きご支援宜しくお願い致します。

さて、マルナカ(株) 2024年度 会社スローガンは

マルナカ PRIDE!マルナカ QUALITY!

「今、出来る事から始めよう！」

意味は、マルナカ(株)の役員、社員である事に誇り持ちましょう！今以上の品質向上を目指しましょう！そのすべてを、今出来る事から始めましょう。です。決して難しい事ではありません。皆さんとの約束が実行出来れば解決します。さあ「ベクトル」を合わせて今年度も邁進して行きましょう！

令和五年四月一日

代表取締役

遊佐 憲雄

